

目 次

序言

- 1 北米の日本研究とNCC…………… 9
バゼル山本登紀子
(NCC会長、ハワイ大学マノア校図書館日本研究専門司書)
- 2 画像資料使用特別委員会の目標……………13
ロビン・ルブラン
(IUP共同委員長、ワシントン&リー大学教授)
- 3 日本研究における画像の重要性……………19
モリー・ドノバン
(オハイオ州立大学図書館専門司書)
- 4 日本画像利用アンケート調査の結果報告……………27
吉村玲子 (IUP共同委員長、スミソニアン研究所
フリーア美術館／サックラー美術館主任司書)
坂口英子 (メリーランド大学図書館東アジア図書室・
ブランゲ文庫室長)
- 5 画像利用許可を得るための北米の手順
- 5.1 北米出版社の画像利用手順……………35
パット・クロスビー (ハワイ大学出版会編集長)
訳 中村治子 (エール大学図書館専門司書)

5.2	美術館から画像を入手する手順 — 米国の場合 —	43
	吉村玲子	
6	北米で日本画像を利用する際の問題点	
6.1	フェアユースの解釈	51
	吉村玲子	
6.2	研究者の日本画像利用経験	
	歴史学、美術、人類学研究の現場から	
I	フィリップ・ブラウン（オハイオ州立大学準教授）	59
II	ニコル・ルマニエール	
	（セインズベリー日本藝術研究所長）	64
III	ローラ・ミラー（ロヨラ大学シカゴ教授）	68
	【資料】画像使用許諾書ひな型の概要	71